

二、大東亞各地

(一) 大東亞地域戰況

(1) 比島及中部太平洋方面

(イ) 「マニラ」東方ニ於テ、敵ハ重砲縱深陣ヲ展開シ、殊ニ「アンチボロ」附近ニ對スルソノ砲撃並ニ爆撃ハ逐次熾烈化シツツアリ。又「ラプナ」湖北岸ニ於テハ依然激戰繼續中ナリ。八日、敵ハ先ヅ「バシラン」島ニ上陸シ、次イデ、翌九日、「ミンダナオ」島「サンボアンガ」ニ上陸セリ。中部「ルソン」ニ於テ、「バヨンボン」ヲ目指セル敵ハ、「カラバリオ」山脈ヲ企圖シ、彼我ノ間ニ「カシモンバンテ」時ノ爭奪戰行ハレツツアリ。

(ロ) 「マリアナ」基地ノB29ハ、九日十日夜半、帝都ニ、最初ノ大規模夜間空襲ヲ行ヘルガ、罹災者、死者、行方不明ノ數ハ、大震災當時ニモ匹敵スルノ損害ヲ生ゼリ。敵ハ爾後名古屋、大阪、神戸ニ連續夜間大規模空襲ヲ行ヘリ。

(ハ) 硫黃島ニ於テハ、同島北端ニ壓迫セラレタル我軍ハ猶陣地ヲ堅持シツツ隨時反撃ニ出デ居ルガ、敵ハ十二日未明ヨリ全面攻勢ニ出デタリ。

(2) 印度支那方面

印度支那駐屯ノ我軍ハ、九日深更、一齊ニ行動ヲ開始シ、佛印軍隊及武裝警察隊ノ武裝ヲ解除シ、重要施設ヲ接收セリ。同方面北部ニ於テ若干ノ抵抗アリタルモ、戰闘ハ十二日迄ニ、概ネ終熄セリ。

(3) 「ビルマ」方面

(イ) 東北方面、「ラシオ」ヲ目指セル在緬重慶軍ハ、七日、舊「ラシオ」、八日、新「ラシオ」ヲ占領シ、更ニ東南ニ進出セリ。尙敵ハ既ニ同地飛行場ノ使用ヲ開始セリ。

(ロ) 中部方面、「イラワジ」河東堤ニ沿ヒ南下セル英印軍ハ、七日、「マダヤ」及「オボ」ヲ占領、八日、「マンダレー」ニ到達シ、九日、同市郊外停車場ヲ占領セリ。目下同市内ニ於テ彼我白兵戰ヲ演ジツツアリ。尙同市北東及北方方面並ニ西方「ナズム」周邊ニ於テモ、熾烈ナル戰闘行ハレツツアリ。敵ハ「メイグテラ」飛行場群ニ侵入セルモ、我軍ハ西飛行場ヲ奪回セリ。

(ハ) 西南方面、「アラカン」地區ニ於テハ、海岸道路沿ヒニ南下中ノ敵西亞第八十一師ニ對シ、我軍ハ「タマンドウ」北方ニ於テ反撃ヲ加ヘツツアリ。

(二) 國民政府

華北政務委員會改組(第一五七頁參照)ニ對スル北支側反響ハ、新委員長ノ貫祿稍不足トナスモアルモ、委員長以下首腦部ノ若返リニハ一般ニ清新ノ感ヲ與ヘ居レリ。殊ニ天津市長ノ拔擢、北京市政府其他ノ局長級ヘノ三十代青年ノ起用、政府ト新民會トノ人事交流ヲ實施ハ好評ヲ博シ居レリ。又委員長ト常務委員ノ大部分トハ多年ノ同志的結合ヲ有シ居ル關係上、氣分的ニモ頗ル明朗トナリタルモノノ如シ。

(三) 重慶

(1) 國共關係